



大村市立福重小学校 学校だより

みどい

令和4年12月22日（木）

文責：校長 田中 康隆

目指す児童像：⑤るさとを愛する子・④ふうする子・③んせつな子・②んきな子

実りの秋 その3

12月7日（水）、5年生で餅つきをしました。これは、この秋収穫した餅米を使用したものです。

ここに至るまで、地域の米づくり先生（清水さん、沖田さん）にご指導や保護者の方々の精米や餅つき等のお世話がありました。今回の餅つきについては、5年生保護者が朝早くから準備のため来校してくださっています。お陰で子供たちは一生懸命に餅をつき、丸め、…食べました。正月に学校に飾る大きな鏡餅も作っていただきました。



また、毎年おおむら夢ファームシュシュ様にもご協力いただき、お米のアイスにして店頭に並べていただいています（写真参照）。福重小学校5年生の子供たちには、毎年アイスをいただいています。

地域に根ざした、素敵な教育活動ができることに心から感謝いたします。

応援ありがとうございました

12月9日（金）、持久走記録会がありました。年の瀬の忙しい中、たくさんの応援ありがとうございました。子供たちは、寒い中にも毎朝の自主練習や体育の時間に練習を積んできました。結果はまちまちですが、本番のことだけではなく全てを含め、みんなよくがんばりました。

保護者の皆様の応援の声は、きっと子供たちの励みとなり、背中を押してくれたことと思います。いつもより記録がよいという子供が多数いました。

冬休みに入ります

明日12月23日（金）は、2学期の終業式を行います。

今年は、寅年でした。特に「壬寅（みずのえとら）」の年は、厳しい時期を超えて新しく立ち上がることに向けて動き出す段階の意味があるのだそうです。正にコロナの世を乗り越えようと皆が励み、「3年ぶりの…」という言葉で始まるイベントも増えてきました。休み中も子供たちが健康で安全に過ごしますよう、残り僅かな今年の締めくくりが有意義なものとなりますように、心から願っております。

どうぞ、よいお年をお迎えください。